

2016年9月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

9月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は43件で、今年に入ってから
の合計は、9月30日現在269件となりました。

今月のコメント！

◎複数人から署名を求められ、囲まれているうちに貴重品を盗まれるケース、タクシーやレンタカーで空港からパリ市内に移動中に窓ガラスを割られて、バッグ等が奪われるケースが多発していますので、十分注意してください。

◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【2016年9月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	3
ひったくり	7	19
スリ	24	150
置引き	12	83
車上狙い	0	8
侵入盗(空き巣等)	0	2
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	4
合計	43	269

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	2	6
6時台～9時台	6	32
10時台～13時台	10	60
14時台～17時台	12	82
18時台～21時台	10	56
22時台～23時台	3	23
不明	0	10
合計	43	269

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	5	33
火曜日	4	33
水曜日	6	37
木曜日	8	37
金曜日	8	33
土曜日	3	49
日曜日	9	45
不明	0	2
合計	43	269

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	31	171
週末・祝祭日	12	96
不明	0	2
合計	43	269

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	14	60
RERのB線	1	12
上記以外の電車・駅構内	0	11
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	1	9
エッフェル塔界限	0	3
オペラ座界限	7	39
ルーブル・オルセー美術館界限	3	17
上記地区以外のレストラン・カフェ	2	15
上記地区以外のホテル	3	16
上記地区以外の路上	5	30
その他の場所・不明	5	19
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	1	17
レストラン・カフェ等	0	1
ホテル	1	4
路上	0	7
その他の場所・不明	0	9
合計	43	269

○性別区分	当該月	累計
男性	26	148
女性	17	121
合計	43	269

○年齢	当該月	累計
20歳未満	2	9
20歳代	10	55
30歳代	7	60
40歳代	7	40
50歳代	7	46
60歳代	8	35
70歳以上	2	19
不明	0	5
合計	43	269

○月別発生件数(2016年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
18	30	31	23	20	31	36	37	43	0	0	0	269

【9月の被害例】

1. 北駅の地下1階、RER線の改札前にて、背中にスプレーをかけられており、それを指で示して教えた男がいた。背中を拭くためにバッグを下ろしていたところ、気づいたらバッグがなくなっていた。(男性旅行者)
2. シャルル・ド・ゴール駅の改札前にて、後ろの女性に押された。後ろ側にしていたバッグを前に持とうとしたらチャックが開いており、貴重品が盗まれていた。(女性旅行者)
3. リヨン駅の待合所で休憩をしていた際、足下に置いていたカバンがいつの間にか盗まれていた。(女性旅行者)
4. オペラ座裏のロワシーバス停にて、空港行きの時間を確認していたところ、男性が近づいて来てアンケートにサインをして欲しいと言ってきた。断っていたら7人くらいの女性が同じように紙を持って近づいて来て囲まれているうちに気づいたらリュックのチャックが開いており財布を盗まれていた。(男性旅行者)
5. ホテルのロビーで空港へ向かう前にスーツケースの重量を確認していたところ、ロビーのソファに置いていた手荷物カバンが盗まれていた。(男性出張者)
6. サクレール寺院の前で写真を撮るためにバッグを2～3m離れたところに置いていたが、いつの間にかバッグが盗まれていた。(男性旅行者)
7. 地下鉄6号線の車内にて、バッグからカメラを取り出して車内の写真を撮っていたところ、いつの間にかバッグのジッパーが開いており、貴重品が盗まれていた。(女性旅行者)
8. 凱旋門前にて、女性3～4人から署名を求められ、振り切ったが、いつの間にかリュックが開けられており、財布がなくなっていた。(男性旅行者)
9. タクシーでシャルル・ド・ゴール空港からパリ市内に移動中、渋滞で止まっていた際に助手席の窓ガラスが割られ、膝上のバッグが盗まれた。(女性旅行者)
10. ルーブル美術館付近にて男性3人から署名を求められた。断っていたが、押し倒され、その際に財布を奪われた。(男性旅行者)